

御案内

ほうおんこうほうよう

しんらんしょうにん

親鸞聖人報恩講法要

(763回忌法要)

◇ 講師 本願寺派布教使
吉村 隆真 師 (熊本県熊本市 良覚寺)

日 時	昼 席
11月13日(水)	13時30分～15時30分 ※ <u>雅楽入り</u>
11月14日(木)	13時30分～15時30分 ※ <u>お斎あり</u>

【次第】

- お勤め (13日は雅楽が入ります) (14日はお斎があります。今回より再開です。)
- 法話 (仏さまのお話を聞きます=お聴聞)

※参拝時は、お念珠をご持参ください。

(お経本、式章をお持ちの方は、あわせてご持参ください。)

※ご仏前は、受付にお預けください。

～報恩講法要とは～

報恩講法要は、宗祖・親鸞聖人の遺徳をたたえ、その恩に報ずる法要である。親鸞聖人は、阿弥陀如来の本願(「必ず救う、われにまかせよ。お浄土に生まれさせ、仏にならしめん」)の教えを明らかにされ、その九十年のご生涯を、お念仏(南無阿弥陀仏)の道ひとすじに歩まれました。

今ここに、私たちが浄土真宗の救いのよろこびにあえたことも、親鸞聖人のご苦勞のたまものであります。浄土真宗では、お聴聞(仏法を聞く)が大切です。どうぞお寺の本堂で、親鸞聖人が明らかにされた、阿弥陀さまのおこころ(南無阿弥陀仏)を、共々にお聞かせいただきますよう。

“お念仏ととも的人生は、おかげさまと生かされて、ありがたいと生き抜く人生です。”

どうぞ、お参りくださいますよう、ご案内申し上げます。

浄土真宗本願寺派(西本願寺) 千部山 真教寺

〒811-1222 那珂川市下梶原2-8-1

電話 092-952-2429